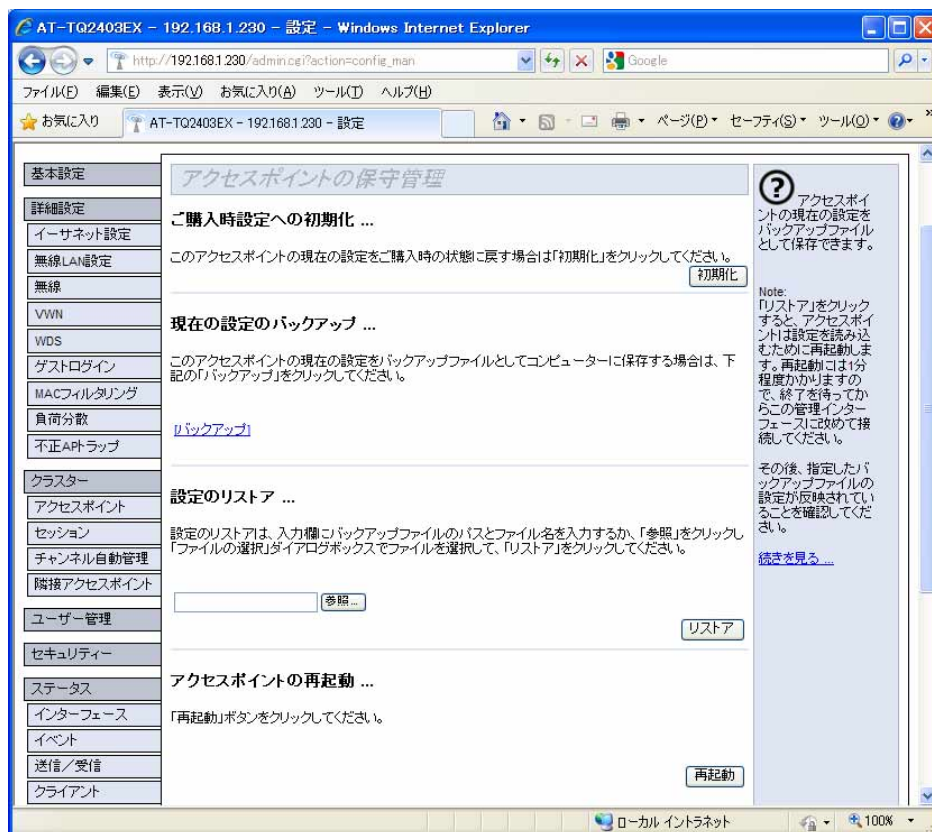


保守管理

- 設定 2
 - ご購入時設定への初期化 2
 - 現在の設定のバックアップ 3
 - 設定のリストア 3
 - アクセスポイントの再起動 3
- アップグレード 5

設定

現在の設定の保守を行います。



ご購入時設定への初期化

このアクセスポイントの設定をご購入時の状態に戻します。

1. 「初期化」ボタンをクリックしてください。
2. 設定が初期化されると、本製品は再起動します。再起動には1～2分かかります。
3. 初期化により、IP アドレス、パスワードなどが初期設定値に戻ります。Web ブラウザーのアドレス欄に「http://192.168.1.230/」を入力し、エンターキーを押してください。
4. ユーザー名「manager」、初期パスワード「friend」を使用してログインしてください。

🔌 再起動が完了するまで本製品の電源を切らないでください。

🔌 本製品がクラスターに属している場合、初期化は初期化を実行した本製品のみに適用されます。

🔌 IP アドレスとして初期設定値「192.168.1.230」を使用していた場合、再起動後、自動的に「192.168.1.230」に接続ダイアログボックスが現れますので、ユーザー名「manager」、初期パスワード「friend」を使用してログインしてください。

現在の設定のバックアップ

アクセスポイントの現在の設定をコンピューターにバックアップします。

1. 「バックアップ」をクリックしてください。
2. 「ファイルのダウンロード」ダイアログボックスが現れます。「保存」ボタンをクリックしてください。
3. 「名前を付けて保存」ダイアログボックスが現れます。ご希望のパスを指定し、「保存」ボタンをクリックしてください。デフォルトのファイル名は「config.cbk」です。
4. 「ダウンロードの完了」ダイアログボックスが現れます。「閉じる」ボタンをクリックしてください。

🔑 管理者ユーザー（manager）のパスワードはバックアップされません。

設定のリストア

設定のバックアップを本製品にリストアします。

1. 「参照」をクリックしてください。
2. 「ファイルの選択」ダイアログボックスが現れます。バックアップファイル（config.cbk）を選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。パスの入力欄にバックアップファイルがフルパスで表示されます。（「参照」ボタンを使用せず、直接入力欄にフルパスでバックアップファイル名を入力することもできます）
3. 「リストア」ボタンをクリックしてください。
4. 設定をリストアする旨のメッセージボックスが現れます。「OK」ボタンをクリックしてください。
5. 設定がリストアされると、本製品は再起動します。再起動には1～2分かかります。
6. バックアップからリストアされた IP アドレスにアクセスします。管理者ユーザー（manager）と設定をリストアする前のパスワードを使用して本製品にログインし、設定が反映されていることを確認してください。

🔌 再起動が完了するまで本製品の電源を切らないでください。

🔑 設定のバックアップに管理者ユーザーのパスワードは含まれていないため、設定をリストアした後の管理者ユーザーのパスワードは、設定をリストアする前のパスワードのままとなります。

🔌 バックアップした設定ファイルを本製品にリストアし、再度バックアップすると、異なったサイズの設定ファイルが生成されます。

アクセスポイントの再起動

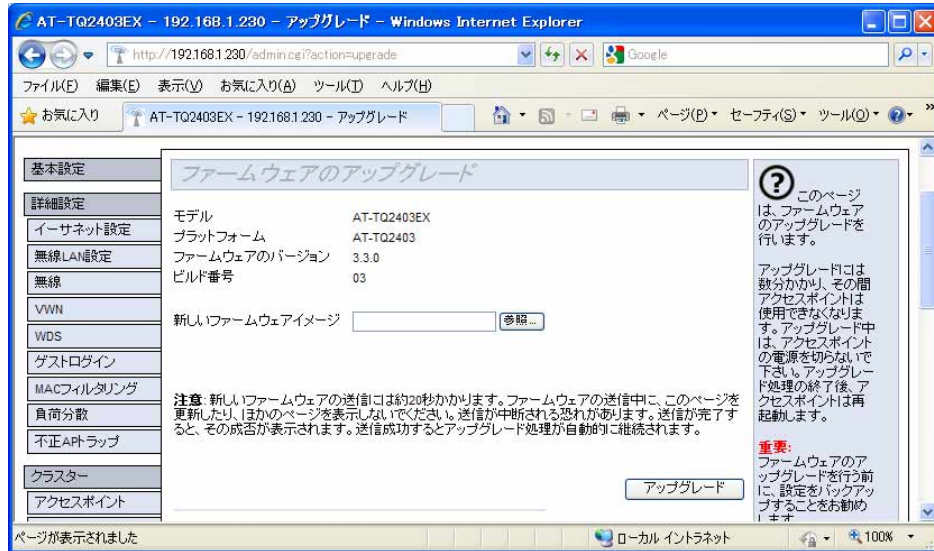
本製品の再起動を行います。

1. 「再起動」ボタンをクリックしてください。
2. アクセスポイントを再起動する旨のメッセージボックスが現れます。「OK」ボタンをクリックしてください。
3. 再起動には1～2分かかります。

4. 再起動完了後、自動的に再ログインします。

アップグレード

本製品のファームウェアをアップグレードします。現在の設定は、アップグレード後も引き継がれます。



1. 本製品を再起動し、再度ログインしてください。

🔧 アップグレード前に本製品を再起動してください。

🔧 アップグレードやダウングレード中は、本製品の無線機能が停止します。アップグレードやダウングレードは、必ず有線 LAN ポートに接続したコンピューターから実行してください。また、アップグレードやダウングレード中は、本製品の Web 設定画面へのアクセスや、有線 LAN ポートへのトラフィック流入をできるだけ避けてください。アップグレードやダウングレードに失敗するだけでなく、本製品が起動できなくなる可能性があります。

2. 「参照」をクリックしてください。
3. 「ファイルの選択」ダイアログボックスが現れます。新しいファームウェアのイメージファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。パスの入力欄にファイル名がフルパスで表示されます。
4. 「アップグレード」ボタンをクリックしてください。
5. ファームウェアを更新する旨のメッセージボックスが現れます。「OK」ボタンをクリックしてください。
6. ファームウェアのダウンロードが開始され、状況を示す黄緑のバーが表示されます。
7. ダウンロード終了後、アップグレードが開始されます。アップグレードには約 10 分を要します。アップグレードが完了すると、自動的に再起動します。

🔧 再起動が完了するまで本製品の電源を切らないでください。

🔧 ファームウェアのアップグレードに必要なメモリが足りない場合、本製品は自律的にアップグレード処理を中断して再起動を行います。

- 🔗 現在インストールされているファームウェアと同一のファームウェアを使用してアップグレードを実行することができます。

項目名	説明
モデル	製品名が表示されます。 (例) AT-TQ2403EX
プラットフォーム	本製品のプラットフォーム名が表示されます。 (例) AT-TQ2403
ファームウェアのバージョン	ファームウェアの現在のバージョンが表示されます。 (例) 3.4.0
ビルド番号	現在のファームウェアのビルド番号が表示されます。 (例) 07
新しいファームウェアイメージ	新しいファームウェアの更新ファイルを入力します。 「参照...」ボタンでイメージファイルを選択できます。

表 1: